

カテゴリ	分類	取り組みテーマ	重要課題	成果指標	目標数値	期前	
be kind (みんなにやさしく)	環境	事業活動による環境負荷低減	サブライチエーン全体におけるCO2削減	温室効果ガス排出量 スコープ1,2	実質0を目指す	FY30	
			再生可能エネルギーの使用によるCO2排出抑制	温室効果ガス排出量 スコープ3 カテゴリ4-9 (サステナブルロジスティクスの実現)	①段積み輸送によるトラック台数削減 年間24台 継続 ②モーダルシフトによるCO2排出量80%削減 継続 ③EC物流での共同便採用 共同配送率100% FY25 ④多頻度小口化解消に向けた活動数 代理店と共同3件 FY25	左記	
			廃棄物削減によるCO2排出抑制	営業車EV化	営業車EV率100%	FY30	
		資源の持続可能な利用	包装・紙によるCO2排出	年間製品廃棄量	実質0を目指す	FY30	
			容器・プラごみによるCO2排出	FSC認証紙採用率	採用率100%	FY30	
	人材育成	人材育成による働きがい創出	製品による水質汚染の防止	リサイクル・バイオマスプラスチック採用率	採用率100%	FY30	
			製品使用による水質汚染	生分解性の高い活性剤の採用率	FY24以降のヘアケア新製品で採用率100%	左記	
			人材育成による働きがい創出	MBA企業派遣数	毎年1名派遣 ※現在累計11名MBA取得	継続	
	ガバナンス	安全な労働環境の確保・提供	法令遵守・徹底による安全な労働環境の確保・提供	外部研修受講講座数	FY22に制度設計 →完了	左記	
				人材育成に関する社員満足度	上記制度構築を終え次第、調査実施をする (FY24以降継続)	左記	
				職場環境に関する従業員満足度	80%以上継続 (社員職場満足度調査の職場環境項目における好意的な回答) (いえる、どちらかといえばいえる)	左記	
				労働災害の発生件数	0件	継続	
	be borderless (もっとボーダレスに)	ジェンダー	すべての人が活躍できる職場づくり	女性活躍支援による社内のジェンダー平等	育児休業復帰率 (%)	現状維持 (100%)	継続
				性別による賃金格差	男性育児休業取得率 (%)	目標50% (政府目標)	FY25
				役員および管理職の女性の割合 (%)	20% (改正女性活躍推進法の行動計画)	FY25	
女性が活躍できる美容業界への仕掛けづくり			女性活躍支援による美容業界のジェンダー平等	女性美容師支援活動数	①女性美容師の起用回数 年10回以上継続 ②女性美容師幹部育成セミナーの実施 FY24に初開催	左記	
だれも取り残さない平等な社会の実現			マイノリティへの差別の防止	障害者雇用率 (%)	2.7%以上	FY27	
be healthy (心も体もヘルシーに)			心と体の健康	ここからわたの健康の実現	製品とサービスを通じた心と体の健康	お客様 (エンドユーザー) 満足度	好意的認知度60%
	製品を通じた自己肯定感の向上	エンドユーザーを巻き込んだ活動数			D2Cイベント (リアル・オンライン) 年20回以上目指す	FY25	
	グリーンマインド浸透	グリーン革命による消費者のサステナブル意識の向上		エンドユーザーのSDGs認知度	①サロン・店舗での使用済み容器回収 300kg FY25 ②エンドユーザーのb-ex SDGs推進に対する認知度80% FY30	左記	
				社会貢献活動実施回数	社会貢献活動 年2回参加 (ゴミ拾い、ビーチクリーン等)	継続	
				環境社会検定 (工口検定) *取得率	社員取得率70%	FY25	
be smart (まいにちをスマートに)	外部への教育	美容業界のサステナビリティ向上	デジタル化による教育機会提供	b-ex paletteの登録者	11,000人	FY25	
			美容業界の雇用促進	従来の成り手作り 美容免許保有者 (休職美容師) の活躍の場作り	①全国の美容専門学校へのサポート 40校 FY30 ②bexpalette学生向け教育セミナー 年2回以上 継続 ③休職美容師向けセミナー FY24に初開催	左記	
	パートナーシップ	パートナーとのサステナブル商品開発	サステナブル商品の開発	サステナブル開発基準 (自社定義) を満たした新商品数	FY24以降の新製品で採用率100%	左記	
			協業による環境配慮と利便性の両立	サステナブルメーカーとのパートナーシップ数	共同開発3件	FY30	
			グリーンサミット2.0	年1回開催	左記		